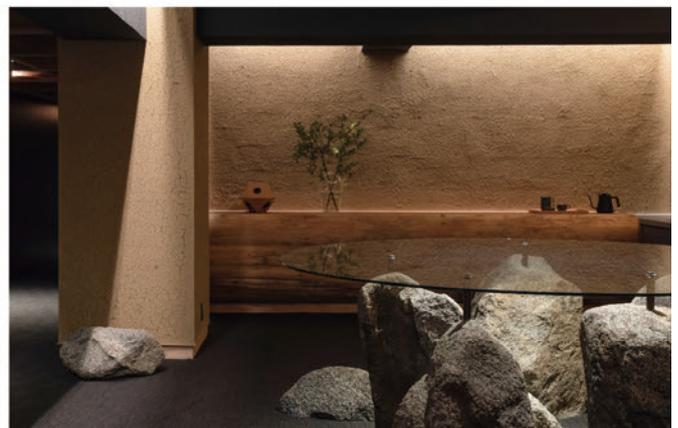


興福寺五重塔と春日山原始林を臨むライフスタイルホテル 「MIROKU 奈良 by THE SHARE HOTELS」

2021年9月16日（木）オープン



「KUMU 金沢」「KAIKA 東京」など、ローカルの新しい魅力をシェアすることをコンセプトに株式会社リビタが展開するライフスタイルホテル「THE SHARE HOTELS」は、2021年9月16日（水）、9軒目となる「MIROKU 奈良 by THE SHARE HOTELS」（以下「MIROKU 奈良」）をオープンします。

奈良公園南端の”荒地”の畔に位置する「MIROKU 奈良」からは、ユネスコの世界遺産に登録されている興福寺五重塔や春日山原始林を臨むことができます。

名称は、奈良の美しい山麓や鹿を臨む場所として「MI（美）+ROKU（麓+鹿）奈良」と名付けました。未来の世で人々を救済するとされる弥勒菩薩みろくぼさつに由来し、本施設が取り組む未来の奈良への姿勢や思いを込めています。大陸よりもたらされたシルクロードの文化、自然と共生しながら1300年以上の歴史を刻んできたこの地で、“共生の奈良”をテーマに運営をいたします。

建築については、1990年に建てられた築31年の地下1階地上4階建てのビルをリノベーションしています。ソフトからハードまで、芦沢啓治建築設計事務所、Fumihiko Sano Studio、くるみの木、高い山、ニューライトポタリーをはじめ、多数のクリエイターが集結しました。（詳細は6P目をご覧ください）

施設概要

施設名	MIROKU 奈良 by THE SHARE HOTELS (ミロク ナラ バイ ザ シェア ホテルズ)	
開業日	2021年9月16日 (木) ※宿泊予約開始日：2021年7月15日 (木)	
所在地	奈良県奈良市高畑町1116-6 (近鉄奈良駅 徒歩10分)	
客室数	44室 (定員：156名)	
構造	鉄骨造 地下1階 地上4階建	
建築年	1990年 (築31年)	
面積	延床面積 / 1,963.93㎡	建築面積 / 492.26㎡

公式WEBサイト <https://www.thesharehotels.com/miroku/>

Instagram [@miroku.thesharehotels](https://www.instagram.com/miroku.thesharehotels)

Facebook [@mirokuthesharehotels](https://www.facebook.com/mirokuthesharehotels)

空間、インテリアデザイン

インテリアデザインには、「正直なデザイン」と表したデザインを手がける芦沢啓治建築設計事務所と、奈良県出身で数寄屋大工としての経験を活かし、美術家としても活躍する佐野文彦氏率いるFumihiko Sano Studioを迎え、2つの異なる趣きの空間を設えました。

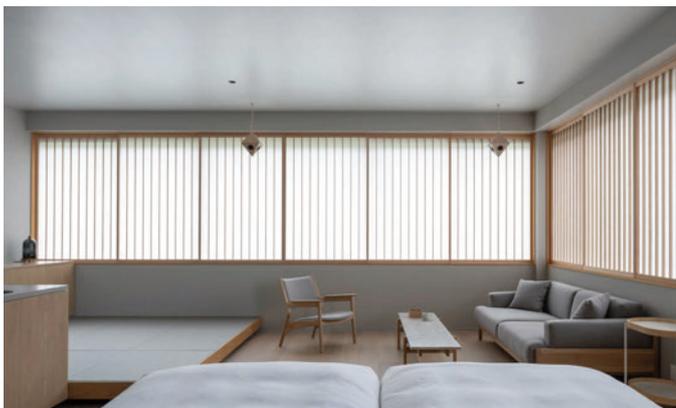
芦沢啓治建築設計事務所は、1F～4Fの空間を、自身が関わる家具ブランド「Karimoku Case Study」や「石巻工房」の家具を取り入れながら、普遍的で美しい和の空間に仕上げました。

Fumihiko Sano Studioは、地下1階の空間デザインを手がけています。「はじまりの地」奈良に相応しいプリミティブなデザインで吉野杉の丸太を大胆に用いています。エントランスのランドスケープも担当しています。

また、施設内には、奈良を拠点とする「NEW LIGHT POTTERY」の照明器具や、「sonihouse」のスピーカーをはじめ、吉野杉、飛鳥石、宇陀和紙などを随所に採用し、奈良の自然やクラフトマンシップを体感できる空間に仕上げました。

客室

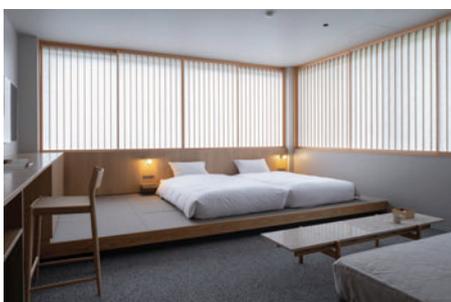
客室はクイーンベッドルームから、ファミリーやグループ利用が可能な最大4名定員の部屋まで、多様なニーズに応える全7タイプ44室をご用意しました。地上階の39部屋のうち、過半以上の客室の窓からは興福寺五重塔、春日山原始林、若草山、荒池など、部屋によって異なる風景を楽しむことができます。B1Fのドライエリア（中庭）には、吉野の山肌を景色として再現した客室“The Roots of Nara”を5部屋設えました。



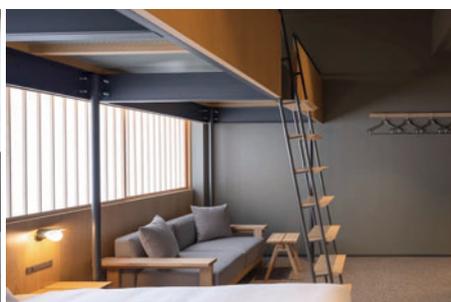
Junior Suite



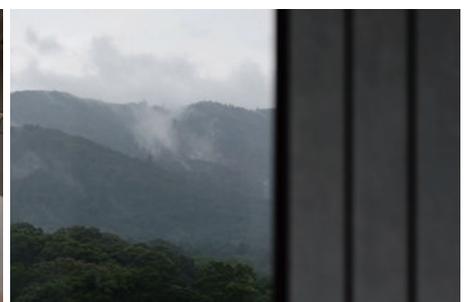
“The Roots of Nara” (Superior)



Superior with Mt. KASUGA View



Moderate Loft



春日山を臨む (一部客室)

客室タイプ	客数	定員	広さ	客室料金/室 (サービス料・税込)
Junior Suite	3室	最大4名	57㎡	¥37,500
Superior with Mt. KASUGA View	3室	最大4名	36㎡	¥25,000
Superior	9室	最大4名	32～34㎡	¥23,000
“The Roots of Nara” (Superior)	5室	最大4名	35～37㎡	¥23,000
Moderate	8室	最大4名	26～27㎡	¥19,000
Moderate Loft	6室	最大4名	26㎡	¥18,000
Standard Queen	10室	最大2名	17～19㎡	¥12,000

※料金は季節や曜日により変動します。

共用スペース

<1F> CAFE & BAR MIROKU TERRACE

35年以上に渡り、多くの人々を魅了し続けている奈良市内のカフェ「くるみの木」が、朝食やCAFE & BARのメニューを監修。奈良の地域食材をふんだんに使った和洋2種類の朝食や、地域のクラフトビールや果実酒などを提供し、隣接するテラスでもお楽しみいただけます。

<1F> TERRACE

荒池の堤に面し、奈良の自然や近隣に生息する鹿を眺めることができる開放的なテラス。ご宿泊者や地域の人々が集うスペースとして運営します。

<B1F> LOUNGE / TEA TABLE

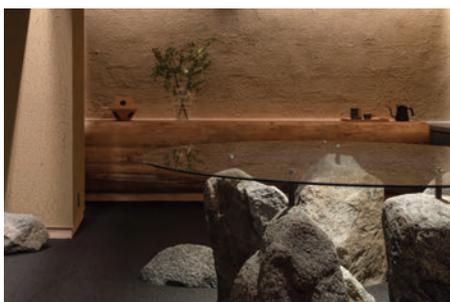
Fumihiko Sano Studioが吉野杉や飛鳥石などの奈良産の素材を活かしてデザインした宿泊者専用の地下ラウンジ。セルフサービスでお茶を楽しめるほか、自動販売機やコインランドリーも併設しています。



CAFE & BAR MIROKU TERRACE



TERRACE



LOUNGE/TEA TABLE



荒池対岸からのホテル外観

アートワーク

神仏や輪廻転生、多様性や自然環境との共生などを表現するコンテンポラリーアートを館内に展示。アートを介し、奈良の多様な文化や自然に触れることができます。

環境への配慮

千年以上守り継がれる春日山原始林の近くに位置する本施設では、これまでのTHE SHARE HOTELS各店同様、リノベーションにより新築に比べCO2排出量や廃棄物を大幅に削減しています。また、今回新たに再生可能エネルギーを電力として導入したり、建物の既存サッシ部分に新たに断熱性の高い障子を設置し省エネルギー化等を実現。プラスチック削減に配慮したアメニティやオーガニックアメニティも採用するなど、環境をはじめ持続可能な社会への継続的な取り組みも行なっています。



プロジェクトパートナー

インテリアデザイン：	株式会社芦沢啓治建築設計事務所 (1階～4階 客室、パブリックスペース) Fumihiko Sano Studio (B1F 客室、パブリックスペース、エントランスランドスケープ)
統括設計：	株式会社coto
ロゴ・サインデザイン：	高い山株式会社
飲食監修：	有限会社くるみの木
アート監修：	株式会社artness
音響：	sonihouse
意匠照明：	株式会社ニューライトポタリー
館内BGM監修：	吉本 宏 (resonance music, bar buenos aires)
施工：	株式会社デザインアーク
FF&E：	株式会社セブンスコード、株式会社パシフィックハウステクスタイル、株式会社アナクロ、株式会社カリモク、株式会社石巻工房
プロデュース：	株式会社ウェルウッド
企画・運営：	株式会社リビタ
事業主：	合同会社奈良荒地ホテル*

*合同会社奈良荒地ホテル：株式会社ウェルウッド（本社：東京都港区、代表取締役社長：木原信也）と株式会社ワールド航空サービス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本佳晴）により、2019年に設立された特別目的会社。

THE SHARE HOTELS

株式会社リビタが2016年3月よりスタートしたホテル事業で、全国で「THE SHARE HOTELS」を展開。
2016年「HATCHi 金沢」
2017年「LYURO 東京清澄」、「HakoBA 函館」「KUMU 金沢」
2018年「RAKURO 京都」
2019年「TSUGU 京都三条」「KIRO 広島」
2020年「KAIKA 東京」
2021年「MIROKU 奈良」

THE SHRE HOTELSのコンセプト「You in Local, New in Local」

ローカルの新しい魅力をシェアするライフスタイルホテルとして、事業を展開しています。
日本各地で生まれている、土地の伝統と現代性を掛け合わせた新しい文化のかたち。
そのムーブメントを担うプレーヤーたちと共に、ホテルをデザインしています。
訪れるゲストが、ローカルの今の空気を感じられることはもちろん、街の人々との新たな出会いや、ユニークな活動に参加する機会も提供しています。
街の人々が集う拠点として、ローカルの文化づくりに貢献し続けたいと考えています。

株式会社リビタ

「くらし、生活をリノベーションする」をコンセプトに、既存建物の改修・再生を手がける会社として設立。
「次の不動産の常識をつくり続ける」を経営ビジョンに掲げ、一棟、一戸単位のマンションや戸建てのリノベーション分譲事業やリノベーションコンサルティング事業、シェア型賃貸住宅や商業施設、公共施設の企画・運営、PM・サブリース事業、ホテル事業を手がけています。現在、一棟まるごとリノベーション分譲事業の企画・供給実績は51棟1,551戸、また「シェアプレイス」シリーズをはじめとするシェア型賃貸住宅は、都内近郊に20棟1,306室を運営中（2021年3月末時点）。リノベーション分譲事業では、100平米超の面積を有し、立地と資産価値にこだわったマンションを紹介する「R100 TOKYO」や、戸建てリノベーション「HOWS Renovation」も展開。その他、東京内神田のシェア型複合施設「the C」、大人の部活がうまれる街のシェアスペース「BUKATSUDO」など、暮らしの概念を『働く』『遊ぶ』『学ぶ』などにも領域を広げたプロジェクトの企画・プロデュース・運営も多く手がけています。

<会社概要>

名称：株式会社リビタ
代表取締役社長：川島 純一
設立：2005年(2012年より京王グループ)
住所：東京都目黒区三田1-12-23 MT2ビル
URL：<https://www.rebita.co.jp>

インテリアデザイン

株式会社芦沢啓治建築設計事務所 / 芦沢 啓治

<https://www.keijidesign.com>

横浜国立大学建築学科卒業後、設計事務所と金物家具工房のsuper robotにて家具制作に携わる。その後2005年芦沢啓治建築設計事務所設立。現在までに、建築・インテリアプロジェクトのみにとどまらず、国内外の家具ブランドとの協業や、2011年東日本大震災を受け創立した石巻工房など幅広い分野で活動を行う。一貫して「正直なデザイン/Honest Design」を心掛け、空間においても家具においても、トレンドやスタイルではなくロングライフで使えるものを目指している。



ロゴ・サインデザイン

高い山 / 代表 山野 英之

<http://takaiyama.jp>

73年奈良県生まれ。京都工芸繊維大学大学院修士課程修了。2009年高い山株式会社設立。広告、書籍、ブランドデザイン、建築サインなど、平面から空間まで、グラフィックデザインを軸に活動。



アート監修

artness / 高山 健太郎

1982年大阪府生まれ。2004年からベネッセアートサイト直島のアートプロジェクトに携わる。2013年からは金沢の文化芸術事業に携わる。現在株式会社artness代表。KAIKA東京のアート企画やKUMU金沢のアート監修等を手がける。



意匠照明

NEW LIGHT POTTERY

<https://newlightpottery.com>

2015年設立。ライティングデザイナー永富裕幸と奈良千寿が手がける奈良を拠点にした照明ブランド。プロダクトとしてのストーリーやコンセプトを設けず、素材の質感や美しさを引き出すための最小限のデザインで、普遍的であることを前提とした照明を作り続けている。



お客様お問合せ先

MIROKU 奈良 by THE SHARE HOTELS

TEL : 0742-93-8021 ※9月1日(水) 開通予定

MAIL : miroku@thesharehotels.com

インテリアデザイン

Fumihiko Sano Studio / 佐野 文彦

<http://fumihikosano.jp>

1981年奈良県生まれ。京都、中村外二工務店にて数寄屋大工として弟子入り。年季明け後、設計事務所を経て、2011年独立。現場の経験から得た工法や素材、寸法感覚を活かし、コンセプトから現代における日本の文化とは何かを掘り下げ作品を製作している。2016年には文化庁文化交流使として16か国を歴訪し、世界各地で現地の素材や文化、工法などを取り入れながら地域の人々と共に「もてなしの場」としての茶室を作るプロジェクトを敢行。帰国後も様々な地域の持つ文化の新しい価値を作ることを目指し、建築、インテリア、プロダクト、アートワークなど、国内外で領域横断的な活動を続けている。



飲食監修

くるみの木 / 石村 由起子

<https://www.kuruminoki.co.jp>

1983年に奈良でカフェと雑貨の店「くるみの木」を始める。日々の暮らしを大切に、心豊かに過ごせる空間や生活道具の提案を行う。奈良市の観光案内施設「鹿の舟」や、故郷の高松市にある「まちのシューレ963」をはじめ、国内外の企業や自治体などとともに町づくりなどにも関わる。



音響

sonihouse

<https://www.sonihouse.net>

12面体スピーカー「scenery」などのオリジナル多面体スピーカーの設計・製作。その場、その時でしか生まれない音を通じて、土地に積み重ねられた層と感覚の広がりを感じ体験するイベント「地奏」など、能動的な「聴く」から始まる、もの・こと・感覚などを通して様々な提案を試みる。2021年秋、屋号を「istude」へ変更する。



館内BGM監修

吉本 宏 (resonance music, bar buenos aires)

<http://www.resonancemusic.jp> <http://barbuenosaires.tumblr.com>

SUBURBIA~Café Après-midiプロダクツでの執筆や、usen for Café Après-midiの選曲、雑誌への寄稿やCDのライナーノーツなどを手がける音楽文筆&選曲家。2010年よりbar buenos airesを友人と共に主宰し、bar buenos airesレーベルからコンピレーションCDやアーティストの作品のリリースを監修。2015年からレーベルresonance musicを立ち上げ、山梨県北杜市津金のワイナリーBEAU PAYSAGE CD BOOKの制作と選曲を行う。2020年にはharuka nakamura x Gen Tanabeのユニットorbeのレコード、夢をテーマに選曲したrèveのCDをリリースする。



プレスお問合せ先

HOW INC.

TEL : 03-5414-6405

MAIL : pressrelease@how-pr.co.jp